


『国際協力と日本の教育』



武村重和
(広島大学名誉教授)

1. 国際協力理念の理解

1) 人間と人間の安全を中心にした人間開発

☆人間と人間の安全を中心にした人間開発

☆IQ, EQ, SQの全面開発

☆批判的な精神、合理的判断力、科学的論理的な思考の開発

☆人類愛、民主主義、正義、人権、平和、安全の道徳心

☆保健衛生の向上、衣・食・住の改善

☆環境破壊の防止と生態系の改善、住みよい美しい地球の維持

2) 革新を生み出し、変化に対応可能な人間開発

- ☆ 未知への探究心と創造的知性の創出
- ☆ 新しい知識の生産と知識の応用
- ☆ 急速に変化する競争社会に対応可能な人材、労働力の創出
- ☆ 新しい農・水・林生産、新しい工業生産、新しい医療・医薬の開発
- ☆ ICT社会に対応した知識と能力の開発
- ☆ グローバル化による科学技術の発展と経済的社会的繁栄の促進

2. 国際協力機関や関係組織との パートナーシップ

☆UNDP, UNICEF, UNESCO, 世界銀行,
アフリカ開発銀行とのパートナーシップ

☆ADEA, NEPADなどの連携

☆国際学会での情報発信

3. 教育開発の包括的、戦略的な構造の把握

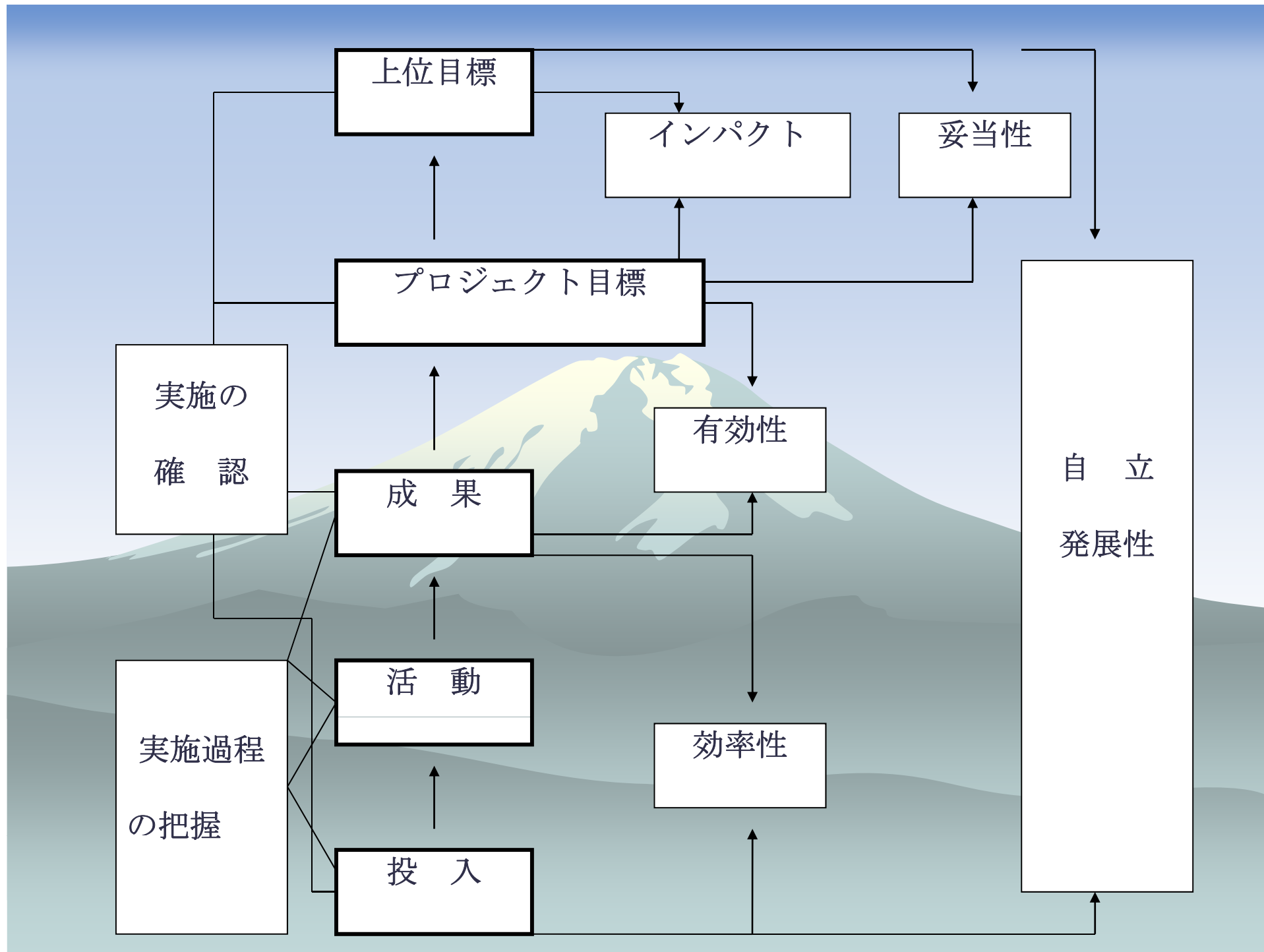
- ☆教育制度、教育政策、教育財政
- ☆指導行政、学校施設設備、学校運営、学級運営、教師の資質
- ☆教員養成、教員研修
- ☆教育課程の基準、カリキュラムの構成と展開、試験・資格制度
- ☆教科書、教材教具、消耗品、水、電気、植物、動物
- ☆教育方法、教育評価
- ☆地域社会、家庭、児童生徒

4. プロジェクトの計画・実施・ 評価・改善

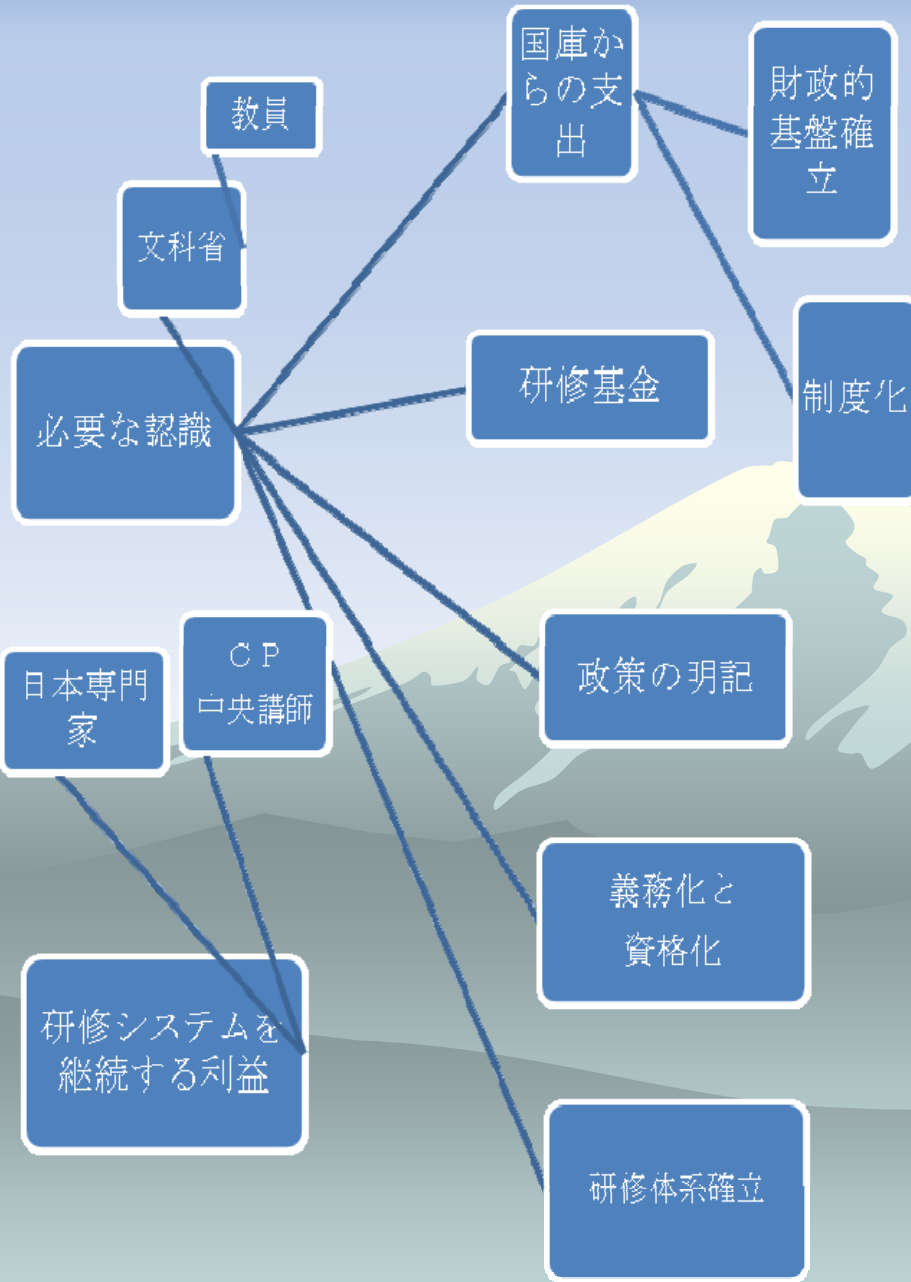
☆PDMの作成

☆実施とモニタリング評価体制

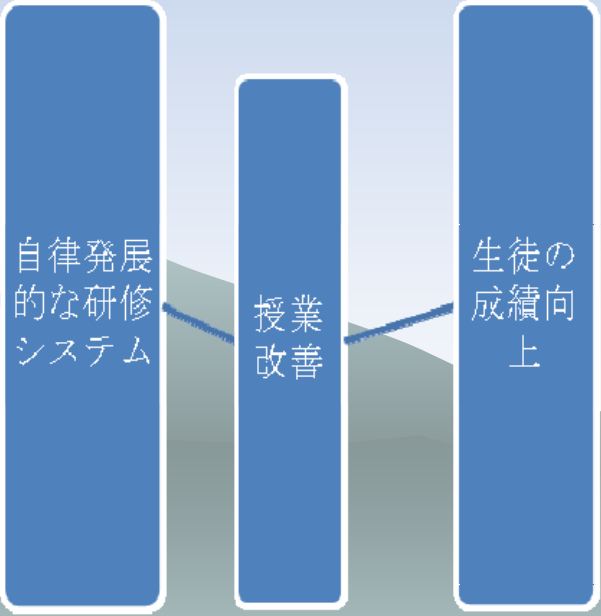
(国際協力事業団企画・評価部評価監理室
『実践的評価手法』P. 92)



研修事業システムの確立と向上



財政おこしび研修制度の確立



授業改造と生徒の成長

